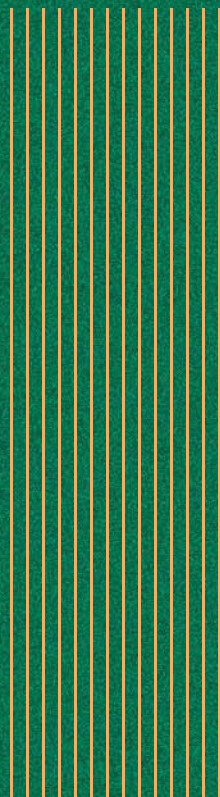


会計参与のススメ

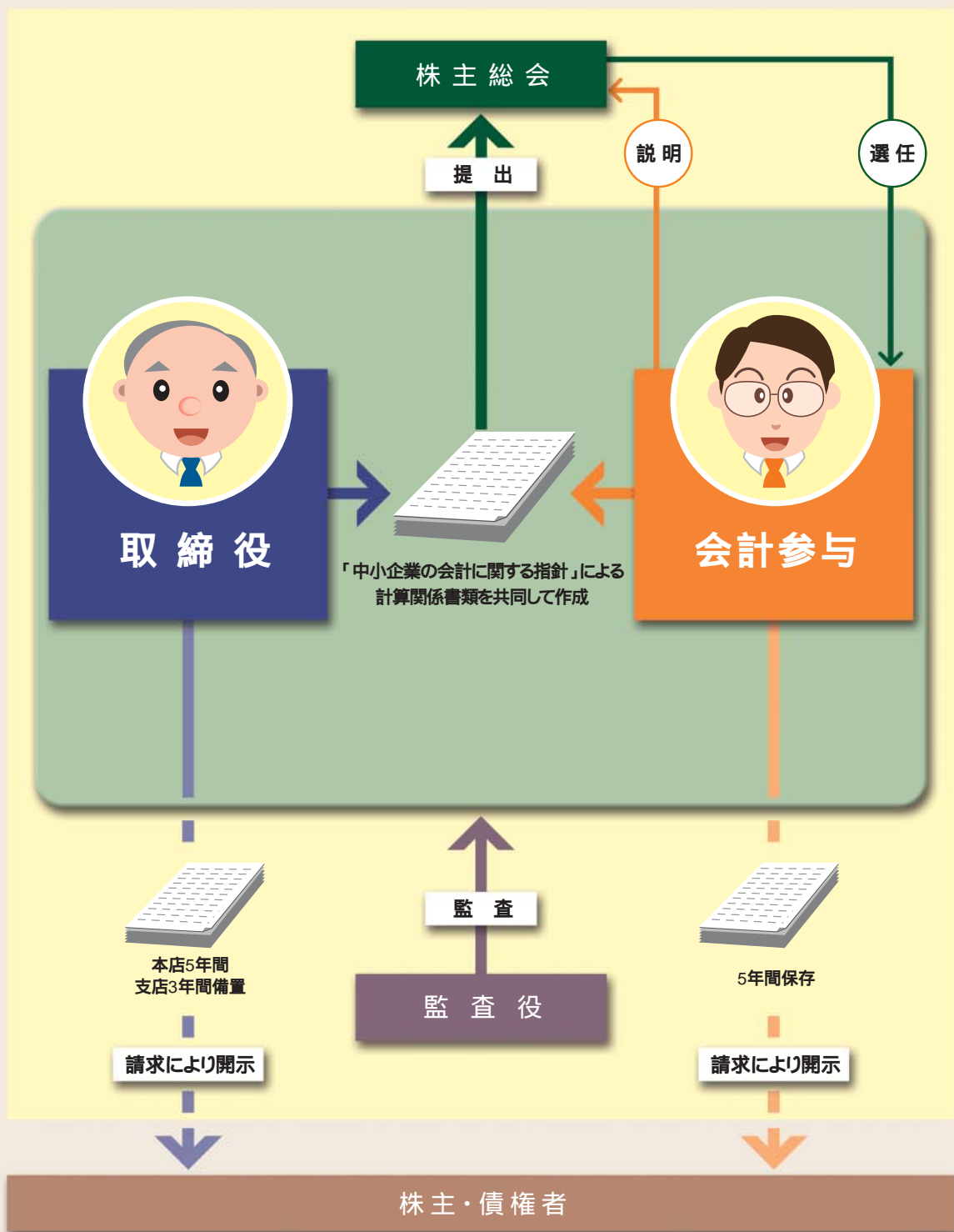
さらなる発展を目指す中小企業の皆さまへ



近畿税理士会

会計参与制度のしくみ

会計参与の企業内における役割は、下図の通りです



会計参与制度を活用しませんか!?

会計参与とは、税理士などの会計の専門家が、取締役と共同して計算関係書類を作成する株式会社の役員で、「会社法」で定められている制度です。
すべての株式会社で任意に設けることができます。



どんなメリットがありますか?

- 計算関係書類の信頼性が向上します。
- 金融機関からの信頼度が高まり、資金調達がより円滑となります。
- 会社の対外的信用力が増し、業務の拡大につながります。
- 会社の経営状態をより正確に把握できるようになります。



仕事の内容は?

「中小企業の会計に関する指針」による計算関係書類を取締役と共同して作成するほか、株主総会で説明したり、会社とは別に5年間それらを保存し、株主や会社債権者の求めに応じて開示します。
また、独自に「会計参与報告」を作成します。



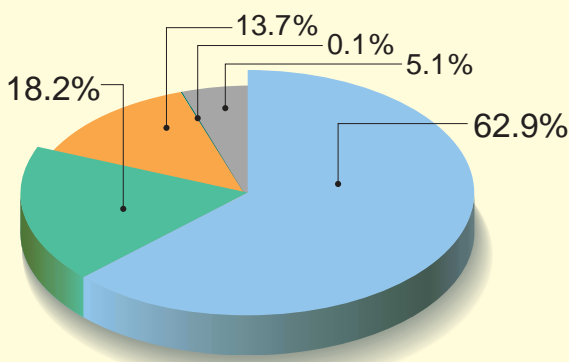
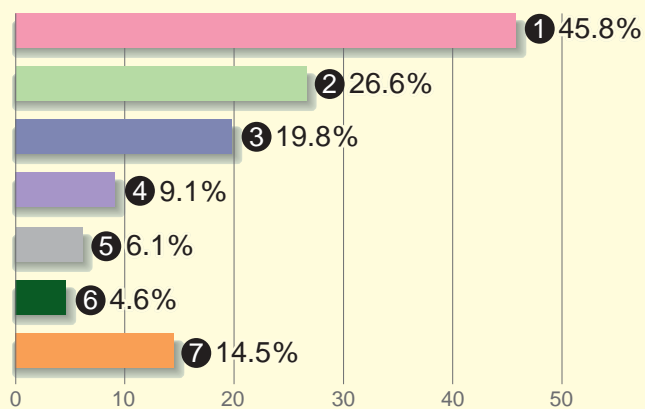
会計参与の資格者は?

会計のプロである税理士・税理士法人などの、会社とは独立した立場にある有資格者に限られています。



会計参与を設置した理由 (設置予定の理由)

- ① 金融機関等に対する全般的な信用力を高めたい
- ② 顧問税理士・公認会計士からの要望
- ③ 取引先企業の信頼を得たい
- ④ 先進的な取組みをアピールしたい
- ⑤ 金融機関の会計参与設置会社向け融資を利用したい
- ⑥ その他
- ⑦ 無回答

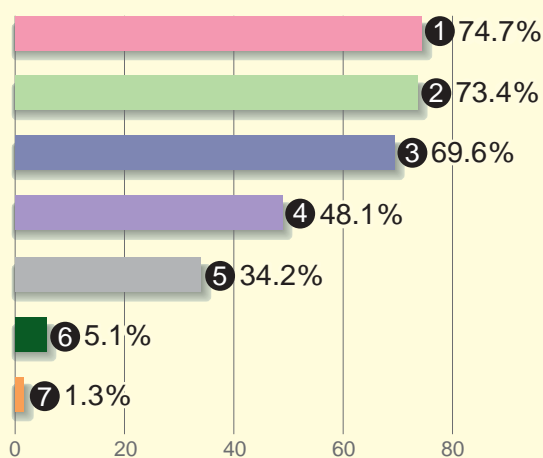


会計参与を依頼している 会計専門家について

- 税理士
- 税理士法人
- 公認会計士
- 監査法人
- 無回答

「中小企業の会計に関する指針」を クライアントに勧める理由

- ① 信用保証協会や金融機関の優遇商品を活用するために必要である
- ② 中小企業が金融機関からの信用力を強化するために有効である
- ③ 中小企業経営者が自社の財務状況を適切に把握するために有効である
- ④ 中小企業経営者の財務意識の啓蒙に有効である
- ⑤ 中小企業が取引先への信用力を強化するために有効である
- ⑥ その他
- ⑦ 無回答



「平成20年度 会計処理・財務情報開示に関する中小企業経営者の意識アンケート調査結果」(平成21年9月 中小企業庁)

私たち税理士は、会計と税務の専門家としての豊富な経験を活かして、中小企業の計算書類の適正化をはかり、企業経営の健全化をサポートします。

